

令和元年度 第3回入札監視委員会〔議事概要〕

1. 開催日時 令和2年2月21日（金） 午前10時から
2. 開催場所 熊取町役場 北館3階 大会議室
3. 出席者 委員：2人
事務局：総務部理事（税務・収納連携・契約検査・債権整理担当）、
総務課契約検査参事、総務課課長補佐兼契約検査・債権整理グループ長、
総務課副主査

4. 議題

〈報告案件〉（1）令和元年度下半期（R1.10.1～R2.1.28）の入札・契約状況等について
（2）入札参加停止措置の状況について

〈審議案件〉（3）抽出事案に関する入札及び契約の処理状況について〈審査〉

〔指名競争入札6件〕

①総合体育館中央制御盤改修工事〔指名競争入札〕

②総合体育館屋根改修工事〔指名競争入札〕

③町民会館分館フェンス改修工事〔指名競争入札〕

④公共下水道実施設計業務（R1-2）及び

配水管布設替工事設計業務（R1-2）〔指名競争入札〕

⑤谷川橋橋梁補修設計業務〔指名競争入札〕

⑥和田他老人憩の家耐震診断業務〔指名競争入札〕

〈その他〉 入札・契約に関する情報提供等
熊取町入札参加停止要綱の一部改正について

5. 公開・非公開の別 非公開

非公開の理由 本会は、審議会等会議公開指針第3条第1項第2号に該当し、入札監視委員会規則第6条第5項(委員会は、非公開とし、委員会の議事概要は、これを公表する。)により、非公開とします。

6. 審議等の概要

〈報告案件〉

(1) 令和元年度下半期 (R1.10.1～R2.1.28) の入札・契約状況等について

- ・下半期に入札執行した指名競争入札 20 件 (建設工事 14 件、コンサルタント業務 6 件) の執行状況を説明。

主な意見・質疑
1. 特になし。
回答・説明
1. 特になし。

(2) 入札参加停止措置の状況について

- ・下半期 (R1.10.1～R2.1.28) の入札参加停止業者 (3 者) の措置状況について説明。

主な意見・質疑
1. 特になし。
回答・説明
1. 特になし。

〈審議案件〉

(3) 抽出事案 (6 件) に関する入札及び契約の処理状況について〈審査〉

- ・各案件について工事概要、業者選定方法、入札経緯、入札結果等を総括的に説明。

①総合体育館中央制御盤改修工事〔指名競争入札〕

主な意見・質疑
1. 同時期に体育館の工事が 2 件発注されているが、まとめて発注はしなかったのか。 2. 対象となる町内業者が 2 者であるが、対象の範囲を広げても町内業者は増えないのか。 3. 1 者が予定価格での入札となっているが、応札額が高いというのは難しい工事なのか。
回答・説明
1. 当案件の電気と屋根改修工事は全く異なる業種であり、体育館内施工場所も異なる発注であったため、それぞれの専門業者を選定した。 2. 上位等級においても町内業者の登録がないことから 2 者のみとなった。 3. 工場製作物の金額が多くを占める工事であり、機器製作と工期限や外注価格の点が考えられる。

②総合体育館屋根改修工事〔指名競争入札〕

主な意見・質疑

1. D等級相当のC等級相当業者を選定し、D等級相当の業者がすべて辞退しているのには理由があるのか、また町内業者で「防水」で登録している業者数は。
2. 無効の理由は。

回答・説明

1. 推測であるが、町内業者については4業種まで登録可能としているため、専門外での登録であったかもしれない、町内業者で「防水」の登録数は1者となっている。
2. 入札書の提出がなく、外封筒に辞退届が封入されていたため、無効の扱いとした。辞退届は開札までに書面により提出するよう規定している。

③町民会館分館フェンス改修工事〔指名競争入札〕

主な意見・質疑

1. D等級で選定しているが、D等級の業者が全て手持ち工事ありとなった場合、選定はどうするのか。
2. 辞退の理由はどんなことが考えられるか。

回答・説明

1. 上位等級のC等級業者に範囲を拡大し選定することになる。
2. 辞退に際し理由は求めているので推察ではあるが、業者の立地的なことが考えられる。

④公共下水道実施設計業務（R1-2）及び配水管布設替工事設計業務（R1-2）〔指名競争入札〕

主な意見・質疑

1. 下水道業務、上水道業務それぞれの業務に予定価格が設定されているが、この業務はどのような形態か。
2. コンサルタントの業者選定数は10者以上であるが、今回の案件は15者としている理由は。

回答・説明

1. 同一業務箇所において、業務費の積算根拠が異なる業務を施工する場合、経費削減効果を狙いあわせて発注するため、その際にはそれぞれの業務に対し予定価格を設定することになる。
2. コンサルタント業務の入札において、辞退率の高さ等を鑑み競争率を高めるため、概ね1,000

万以上の業務については、15者選定することとしている。

⑤谷川橋橋梁補修設計業務〔指名競争入札〕

主な意見・質疑

1. 応札額にバラツキがあり、落札率もかなり低いが問題ないのか。
2. 建設工事と同様、応札額が低い者を除外としないのか。

回答・説明

1. 過去においても、応札額がかなり低い落札者はあるが、成果物に問題がないかは十分確認する。
2. 最低制限価格を設定していないので除外はしない。現段階で、品質の確保に問題のないことから設定はしていない。

⑥和田他老人憩の家耐震診断業務〔指名競争入札〕

主な意見・質疑

1. 仕様を見直し、減じた業務の対処方法は。
2. 1回目不調となった案件において辞退した者を選定の対象外としなかった理由は。

回答・説明

1. 業務受注者と随意契約を行う予定である。
2. 不調となったため選定数を15者にした。まだ選定されていない者を優先し選定し、残りを抽選にて選定したため、不調となった案件で選定した者も含まれることとなった。

〈その他、総括的な事項について〉

主な意見・質疑

○町内業者を優先的に選定し町内業者を育成することは必要ではあるが、最低制限価格や入札方法等について、今後も多角的に検討されたい。

〈審議結果〉

令和元年度上半期（令和元年10月～令和2年1月）の入札、契約の執行状況については、適正に処理されているものと認める。

〈その他〉

事務局からの情報提供等

- ①令和元年度入札執行状況について
- ②建設工事契約状況について
- ③入札参加停止要綱の一部改正について
- ④令和2年度第1回入札監視委員会の開催予定について

7. 審議会の情報	名 称	入札監視委員会
	根拠法令等	附属機関条例 入札監視委員会規則
	設置期間	平成21年7月24日～
	所掌事項	建設工事並びにコンサルタント業務にかかる入札、契約の過程及び内容について審査し、入札及び契約事務の公正な執行審査に関すること。
	委員数	3人
8. 担当課	総務課	